

Panasonic®

取扱説明書

ホームフォトプリンター

品番 KX-PX1-S

上手に使って上手に節電

保証書別添付

**このたびは 、ホームフォトプリンターをお買い上げいただき、まことに
ありがとうございました。**

■この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
**特に「安全上のご注意」（4 ～ 7 ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、
安全にお使いください。**
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

■保証書は 、「 お買い上げ日・販売店名 」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

本体と付属品・添付品の確認

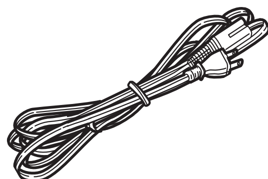
ご確認のうえ、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。
プリントするには別売りのプリントセットが必要です。（☞ 12 ページ）

本体と付属品

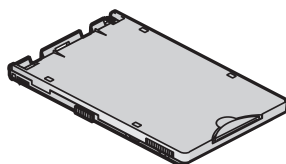
☐ 本体　1 台



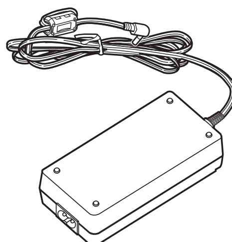
☐ 電源コード
（長さ約 1.8 m）　1 本



☐ L サイズペーパーカセット　1 個



☐ AC アダプター
（長さ約 1.8 m）　1 個



添付品

☑ 取扱説明書（本書）　1 部

☐ 保証書　1 式

☐ CD-ROM　1 枚

もくじ

はじめに

プリントする前に（準備）

プリントする

必要なとき

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ **表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ **お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）**

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

電源コード・プラグ・ACアダプターを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない）



傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。

● コードやプラグ・ACアダプターの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる



プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

● 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

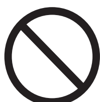


差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

● 傷んだプラグ・ACアダプター・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

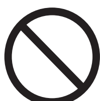
⚠警告

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100 V以外での使用はしない



たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

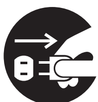
機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり、ぬらしたりしない



火災・感電の原因になります。

- ぬらした場合は、電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは電源を切り電源プラグを抜く



そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

- 使用を中止し、販売店へご相談ください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



感電の原因になります。

雷が鳴ったら、プリンターの金属部などや電源プラグに触れない



感電の原因になります。

分解・修理・改造しない



内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

- 修理は、販売店へご依頼ください。

次ページに続く

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠注意

コードを接続した状態で移動しない


禁止

コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

不安定な場所や振動の激しい場所では使用しない


禁止

落下により、破損やけがの原因になることがあります。

本機の上に重い物を載せたり乗ったりしない


禁止

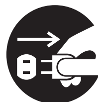
重さで外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災の原因になることがあります。

湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない


禁止

火災・感電の原因になることがあります。

長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く


電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない


禁止

外装ケースや内部部品が劣化し、火災の原因になることがあります。

- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

通風孔をふさぐなど放熱を妨げない


禁止

内部に熱がこもると、外装ケースが変形したり、火災の原因になることがあります。

本機の内部にあるサーマルヘッドには触れない


接触禁止

やけどの原因になることがあります。

⚠注意

インクカセットやペーパーカセットの挿入口に指をはさまれないように注意する



けがの原因になることがあります。

- 特にお子様にはご注意ください。

プリント中はペーパーに触れない



けがの原因になることがあります。

- プリント中はペーパーが前後に４回移動します。
  プリントが完了するまで手で触れないでください。

ご使用上のお願い

使用する環境

本装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

■ 使用場所について

● 以下の場所で使用しない

- ゴミやわたほこりの多いところ
  (きれいに印刷できない原因)
- 直射日光の当たるところ、冷暖房機の近く、35 ℃以上または5 ℃以下になるところ
  (誤動作・変形・故障の原因)
- ピアノやじゅうたんなどの上
  (キズや変色の原因)
- たばこの煙の影響を受けるところ
  (故障の原因)

● 磁気や電波を使う機器から離す

磁気や電波による悪影響を予防するため、以下の機器などからはできるだけ離して使用してください。

- 携帯電話、電子レンジ、ゲーム機、スピーカーなど

● 縦置きで使用しない

故障の原因になることがあります。

■ 本体の内部温度が高いとき

気温が高いときや連続プリントを行ったときなどに、本体内部の温度上昇をおさえるために、プリント動作を一時的に休止する場合があります。本体内部の温度が下がると自動的にプリントが再開されます。本機はできるだけ風通しのよいところで使用してください。

■ 周囲温度が低いとき

本機は高品位な画質を維持するために、本体内部を一度温めてプリントを始めますので、プリントを始めるまでに時間がかかることがあります。
温度が上がると自動的にプリントを開始します。

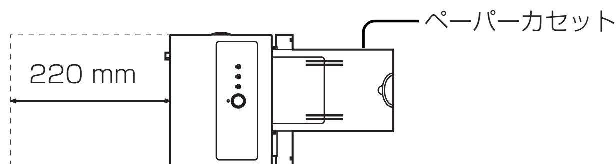
■ 変形を防ぎ、塗装を保つために

殺虫剤、ベンジン、シンナーなどの揮発性のものが、本機にかからないようにしてください。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。外装ケースが変質したり、塗装がはげたりすることがあります。

■ **プリント時のスペースについて**

プリント中は本体背面よりペーパーが出たり入ったりします。
本体背面から 220 mm 以内には物を置かないようにしてください。
紙詰まりの原因になることがあります。

上から見た図



保管方法

■ **ペーパーやインクカセットの保管方法**

使用後はペーパーカセットを抜き、使い残したペーパーはペーパーカセットに入れたまま､ふたを閉めて､ビニール袋などに入れ､平らな状態で保管してください。ペーパーやインクカセットは高温・多湿のところ、直射日光の当たるところに置かないでください。また、開封後はできるだけすみやかに使用してください。

■ **長期間使わないとき**

- 節電のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。（電源ボタンで電源を切った状態でも約 1.3 W の電力を消費しています。）ただし機能に支障をきたす場合がありますので、半年に 1 回ぐらいはプリント動作をさせてください。
- ペーパーカセットとインクカセットは取り出し、本体のカバーを閉めておいてください。

コピーできないもの

■ **不正転用コピーの禁止**

本機に付属するソフトウェアを、無断で営業目的としてコピーしたり、ネットワークに転載したりすることを禁止します。

■ **コピーが禁止されている印刷物について**

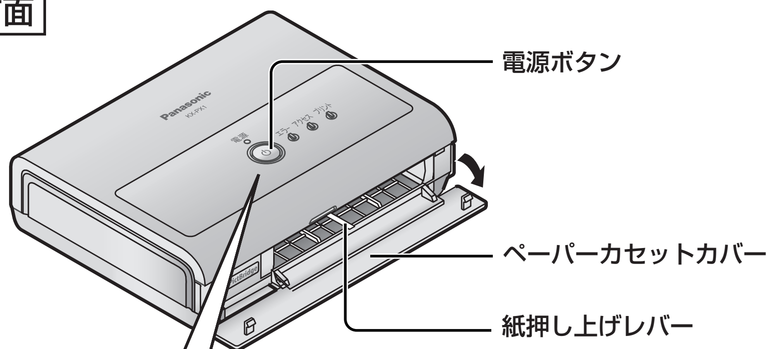
紙幣、有価証券などをプリンターでプリントすると、その印刷物の使用目的および使用方法の如何によっては、法律に違反し、罰せられます。

本機を廃棄・譲渡・返却するとき

■ **プリント後のインクカセットには、お客様のプリントした情報が残りますので、情報の流出による、不測の損害などを回避するために、インクカセットを処分してください。（☞ 17 ページ）**

各部のなまえとはたらき

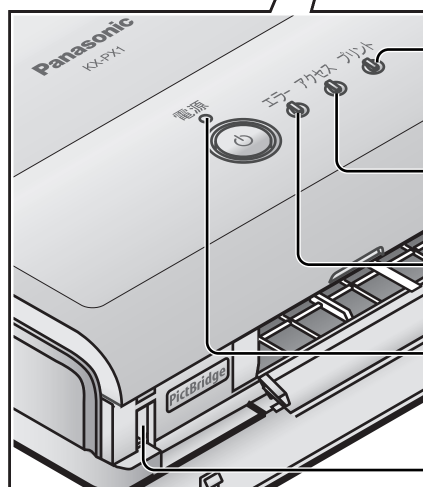
本体前面



電源ボタン

ペーパーカセットカバー

紙押し上げレバー



表示ランプ （☞ 32 ページ）

プリントランプ (緑)
プリント中に点滅します。
プリント待ちのときは
点灯します。

アクセスランプ (緑)
データにアクセスしている
ときに点灯・点滅します。

エラーランプ (赤)
エラー時に点灯・点滅します。

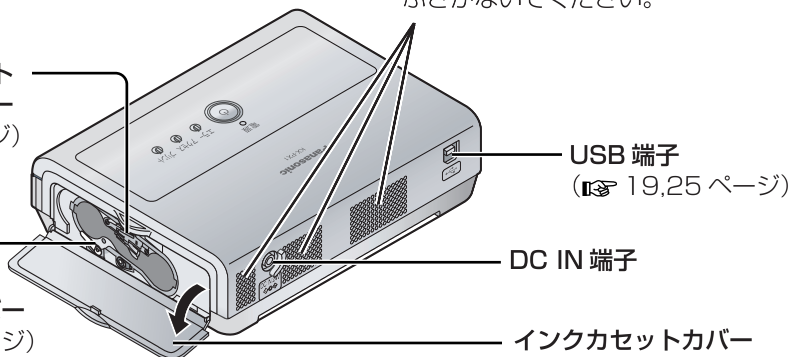
電源ランプ (緑)

PictBridge 端子
（☞ 18,20 ページ）

本体背面

通風孔
ふさがないでください。

インクカセット
取り出しレバー
（☞ 17 ページ）



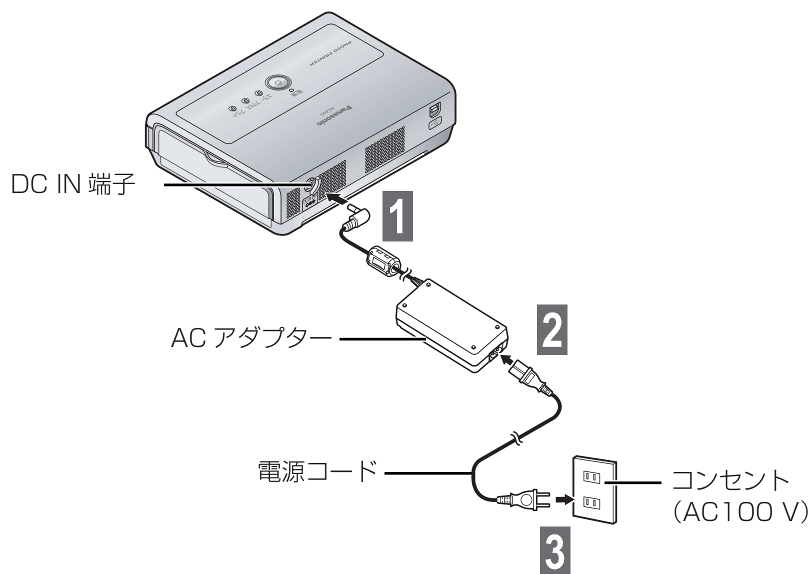
USB 端子
（☞ 19,25 ページ）

DC IN 端子

紙詰まり
取り出しレバー
（☞ 31 ページ）

インクカセットカバー

電源コード・AC アダプターをつなぐ



ペーパーとインクカセット＜別売品＞

> ペーパーとインクカセットは、必ず下記のプリントセットをご使用ください。
> **官製はがきやインクジェット方式のペーパーは使えません。**
> (紙詰まりや故障の原因になります。)

- プリントセットはプリントした写真が長期間にわたって保存できるオーバーコートタイプです。
- 同じ箱内のペーパーとインクカセットをセットでご使用ください。
  インクカセット 1 個で、プリントセットに入っているペーパーの枚数だけプリントできます。新しいプリントセットを使うときは、インクカセットも必ず交換してください。
- **ペーパーのみ、またはインクカセットのみの別売品はありません。**
- **ポストカードサイズペーパーとワイドサイズペーパーにプリントする場合は、**
  13 ページのペーパーカセット（別売品）が必要です。

別売品は、お買い上げの販売店でお買い求めください。

品名	品　番	ペーパーサイズ（mm）	希望小売価格	備　考
プリントセット	KX-PVMS36L	89 × 127※1	オープン価格※2	• インクカセット 36 枚分× 1 個 • L サイズペーパー 36 枚（18 枚×2 袋）
	KX-PVMS108L	89 × 127※1	オープン価格※2	• インクカセット 36 枚分× 3 個 • L サイズペーパー 108 枚（18 枚×6 袋）
	KX-PVMS36K	101 × 152※1	オープン価格※2	• インクカセット 36 枚分× 1 個 • ポストカードサイズペーパー 36 枚（18 枚×2 袋）
	KX-PVMS20W	101 × 180※1	オープン価格※2	• インクカセット 20 枚分× 1 個 • ワイドサイズペーパー 20 枚

品名	品　番	希望小売価格	備　考
ペーパーカセット	KX-PVPK1	オープン価格※2	ポストカードサイズ用
	KX-PVPW1	オープン価格※2	ワイドサイズ用

※1　1枚あたり（カット後）のペーパーサイズです。
※2　オープン価格商品の価格は販売店にお問い合わせください。

プリントする前に

お願い

- プリントセットはすぐに開封せずに、周囲の温度になじませてからご使用ください。
特に低温で保管していた場合は、温度差により結露が起こります。
（「結露について」☞ 35 ページ）
- ペーパーやインクカセットは、高温・多湿になるところ、直射日光の当たるところに置かないでください。
プリント画質の劣化やプリントできない原因になることがあります。

ペーパーとインクカセット<別売品>（続き）

ペーパーとインクカセットの取り扱い

プリント中は

- インクカセットカバーを開けないでください。（きれいにプリントできない原因になります。）
- ペーパーカセットやインクカセットを抜いたり、動いているペーパーを引っ張ったりしないでください。
- プリント済みのペーパーを 10 枚以上ためずに、取り除いてください。紙詰まりの原因になります。特にプリント後にそりの大きいペーパーは、できるだけためずに取り除いてください。
- プリント面は指で触らないでください。

プリントが終わったら

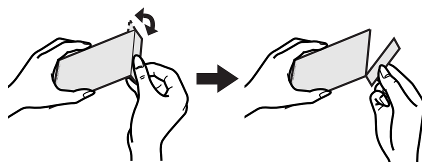
- 使い残したペーパーはペーパーカセットに入れたまま、ふたを閉めて、ビニール袋などに入れ、平らな状態で保管してください。
- ペーパーカセットを抜いたあとは、内部にほこりが入らないようにペーパーカセットカバーを閉めてください。
- インクカセットは取り出してビニール袋などに入れて保管してください。

プリントしたペーパーの取り扱い

- 次のことにご注意ください。変色や色落ち、色移りなどの原因になります。
  - プリント面にビニール製のデスクマット、名札ケース、プラスチック製の消しゴムなどを触れさせない。（アルバムに入れる場合は、収納部がナイロン系（ポリプロピレン、セロファン）のものを選んでください。）
  - プリント面にアルコールなどの揮発性溶剤を付着させない。
  - プリント面を指で触らない。
  - プリント面どうしを密着させたり、他の紙などを重ねたりした状態で放置しない。
  - 高温・多湿になるところ、直射日光のあたるところに置かない。
- プリント後に文字を書くときは、プリント面には油性ペンを、裏面には油性ペン・水性ペン・鉛筆・油性ボールペンをご使用ください。
- プリントしたものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 一度プリントしたペーパーを、再利用しないでください。

お知らせ

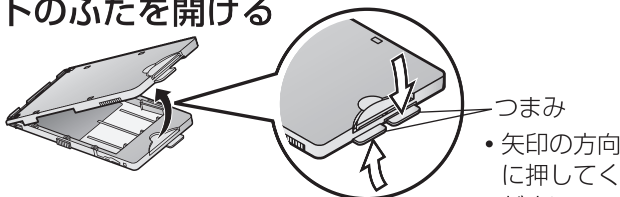
- プリント後にペーパーをカットする場合、まずミシン目にそって折り、次に反対側に折り返してからカットしてください。
- ペーパーの裏面に他のプリンターであて名などをプリントする場合、プリンターによってはインクが乾きにくいことがあります。



ペーパーを入れる

ペーパーについては（☞ 12 ページ）

1 ペーパーカセットのふたを開ける



• 開かない場合は、ふたを「●」と「▼」の位置が合うまで（カチッと音がするまで）スライドさせてください。

カチッ

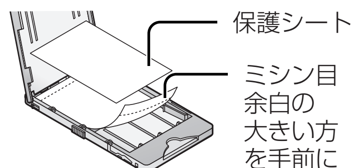
「●」と「▼」の位置が合うまでスライドさせる

2 ペーパーを入れる

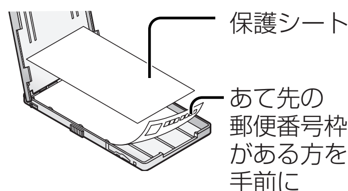
1 プリント面を触らないように保護シートごとペーパーをさばいて入れる

• 保護シートは少しはみ出します。
• 正しい組み合わせのインクカセットとペーパーカセットをセットしてください。
（プリントできない原因になります。）

Lサイズペーパー



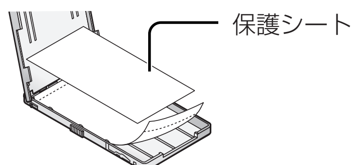
ポストカードサイズペーパー



2 保護シートを取り除き、ふたを閉める

• ペーパーに指紋をつけないようにしてください。

ワイドサイズペーパー

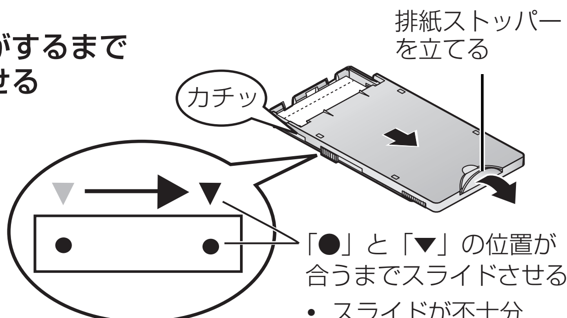


次ページに続く

ペーパーを入れる（続き）

3 ペーパーカセットを取り付ける

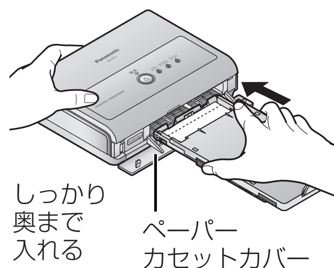
1 ふたをカチッと音がするまで手前にスライドさせる



2 排紙ストッパーを立てる

3 ペーパーカセットカバーを開け、本機を手で押さえて、ペーパーカセットをしっかり入れる

• 取り付けるときは、上記の「●」と「▼」の位置がずれないようにしてください。



お願い

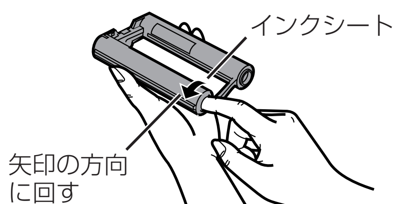
• ペーパーは 18 枚 (ワイドサイズペーパーは 20 枚) より多く入れないでください。
• プリント後のペーパーは 10 枚以上ためないでください。
• プリント面（無地で光沢のある方）を触ったり、汚したりしないでください。（指紋やほこりなどで汚したり、水でぬらしたりすると、きれいにプリントできない原因になります。）
• ペーパーを折ったり、曲げたり、引っ張ったり、裏表を逆にしたりしないでください。（紙詰まりやプリントできない原因になります。）
• プリント前にミシン目をカットしないでください。また、切手やシールを貼ったり、ワープロなどで印字したり、ペンなどで書いたりしないでください。
• 使い残したペーパーはペーパーカセットに入れたまま、ふたを閉めて、ビニール袋などに入れ、平らな状態で保管してください。

インクカセットを取り付ける

インクカセットについては（☞ 12 ページ）

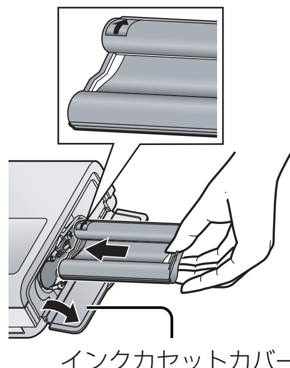
1 **インクシートがたるんでいる場合には、たるみをのばす**

- インクカセット上にある矢印の方向に回してください。



2 **インクカセットカバーを開け、インクカセットを本機に入れる**

- 矢印の刻印がある方を先にしてカチッというまで押し込んでください。



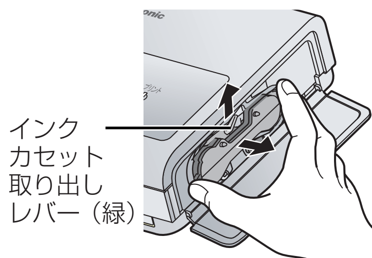
3 **インクカセットカバーを閉める**

インクカセットを取り出す

1 **インクカセットカバーを開ける**

2 **インクカセット取り出しレバー（緑）を上にあげる**

3 **右図のようにインクカセットの両端を持ってまっすぐ引き出す**



4 **インクカセットカバーを閉める**

- プリント中はインクカセットカバーを開けないでください。（きれいにプリントできない原因になります。）

お願い

- 使用済みのインクカセットは再使用しないで、地方自治体の条例に従って処理してください。
- インクシートに触れたり、引き出したりしないでください。

接続する

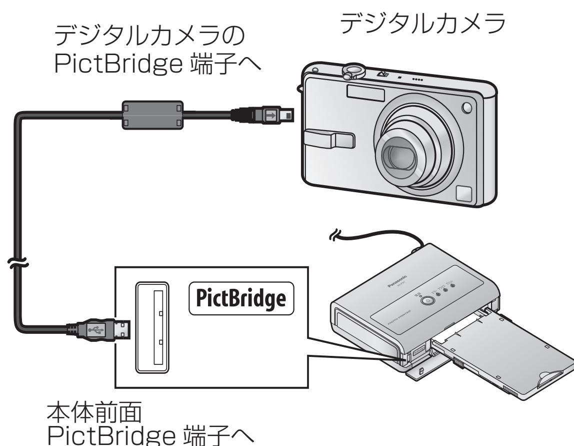
本機はデジタルカメラ、パソコンに接続して使用することができます。

デジタルカメラと接続する

PictBridge 対応のデジタルカメラ、デジタルビデオカメラなどに接続して、画像をプリントすることができます。

プリント操作については（☞ 20 ページ）

接続例



デジタルカメラに付属している USB ケーブルで接続してください。

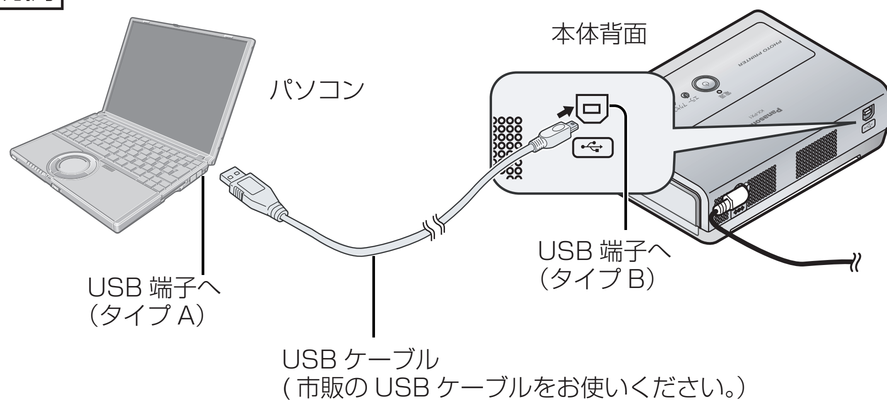
パソコンと接続する

パソコンに接続して画像をプリントすることができます。

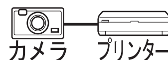
初めてパソコンと接続するときには、プリンタードライバーのインストールが必要です。
(☞ 23 ページ)

プリント操作については (☞ 27 ページ)

接続例

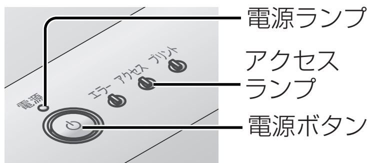


デジタルカメラにつないで使う



PictBridge 対応のデジタルカメラ、デジタルビデオカメラなどに接続して、画像をプリントすることができます。ここでは、当社製デジタルカメラ LUMIX（DMC-FX9) との接続を例に説明します。

・本体



1 **メモリーカードを
デジタルカメラに入れる**

2 **デジタルカメラの電源を入れ、
PictBridge の設定にする**

- デジタルカメラの操作については、デジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

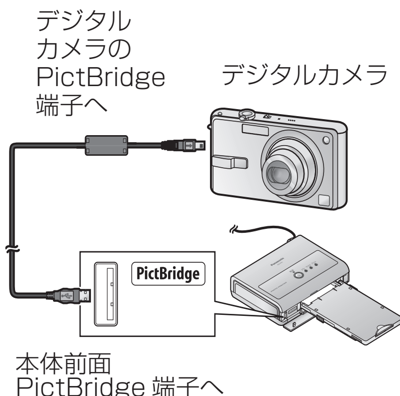
3 **本機の電源を入れる**

- 電源ランプが緑色に点灯します。
  もう一度押すと電源が切れ、
  電源ランプが消灯します。

4 **デジタルカメラに付属している
USB ケーブルでデジタルカメラと
つなぐ**

- プリント中はプリントが終わったあとにつないでください。(きれいにプリントできない原因になります。)
- 本機のアクセスランプが
  2 回点滅します。

接続例



5 デジタルカメラの操作画面でプリント操作を行う

6 プリントが終わったら本機の電源を切り、ケーブルを抜く

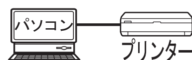
お願い

- PictBridge 端子に PictBridge 対応機器以外を接続しないでください。
- アクセスランプの点灯中にケーブルを抜いたり、電源を切ったりしないでください。(データの破壊や本体故障の原因になります。)
- PictBridge の説明は、デジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- PictBridge 対応の機器でも、一部の機種では使用できない場合があります。デジタルカメラなどの動作確認情報を以下のホームページで紹介しています。http://panasonic.jp/support/printer/connect/index.html（2006 年 2 月現在）
- エラーが発生した場合、デジタルカメラによっては正しく表示しなくなったり、動作がおかしくなったりすることがあります。デジタルカメラと本機の電源を一度切り、再度電源を入れてください。
- デジタルカメラなど PictBridge 対応機器からは、TIFF 形式などの画像をプリントできません。
- PictBridge 対応機器から DPOF プリントする場合、日付の有無などは DPOF 設定した内容に従います。
- PictBridge 対応機器からのプリントでは、「プリンタードライバー」(☞ 23 ページ) の各種設定は反映されません。

パソコンにつないで使う



パソコンから画像のプリントができます。
「プリンタードライバー」(☞ 23 ページ)をインストールしたあと、「SD Viewer for Printer」(☞ 26 ページ)を使って、プリント操作をします。
あらかじめパソコンの動作環境(☞下表)を確認してください。

パソコンの動作環境

対応パソコン	IBM PC/AT 互換機
CPU	Pentium® Ⅱ または Celeron® 500 MHz 相当以上
対応 OS	Microsoft® Windows® 98 Second Edition Microsoft® Windows® Me Microsoft® Windows® 2000 Professional Microsoft® Windows® XP Home Edition/Professional 日本語版がプリインストールされた IBM PC/AT 互換機
メモリー	Windows Me/Windows 98 SE： 64 M バイト以上(128 M バイト以上を推奨) Windows XP/Windows 2000： 128 M バイト以上(256 M バイト以上を推奨)
ハードディスク	120 M バイト以上の空き容量
グラフィック表示	High Color(16 bit)以上 デスクトップ領域　800 ドット× 600 ドット以上
インターフェース	USB 端子
ディスクドライブ	CD-ROM ドライブ(インストール時に必要)
その他	マウスまたはマウスと同等のポインティングデバイス

- 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- NEC PC-98 シリーズとその互換機では動作保証いたしません。
- Macintosh Computer には対応していません。
- Windows 3.1、Windows 95、Windows 98、および Windows NT® には対応していません。
- OS のアップグレード環境での動作は保証いたしません。
- マルチ CPU 環境には対応していません。
- Windows XP には SP1、SP2 まで対応しています。
- パソコンのアプリケーションソフトによっては、プリントした写真の色合いが極端におかしくなることがあります。「SD Viewer for Printer」でプリントしてください。

お願い

添付の CD-ROM をオーディオ用 CD プレイヤーで再生しないでください。大音量が出て、スピーカーなどが故障する原因になることがあります。

プリンタードライバーをインストールする

パソコンからプリントするには以下の手順で「プリンタードライバー」をパソコンにインストールする必要があります。
プリンタードライバーの操作についてはヘルプをご覧ください。

お願い

- **インストールの前に、本機は接続しないでください。また、本機の電源を切っておいてください。**
- **「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」の画面が表示されたときは、[キャンセル]をクリックしてください。**
- 他のアプリケーションソフトを起動している場合は、終了してください。
- ドライバーのインストールを完了して、パソコンからプリントする際、プリント中にパソコンを終了したり、ログオフしたりしないでください。
  正常にプリントできない場合があります。
- CD-ROM 内のソフトウェアは、万一の紛失や消失に備えてバックアップをとって保存することをおすすめします。
- Windows XP および Windows 2000 をお使いの場合、コンピュータの管理者（Administrator）もしくは同等の権限を持ったユーザーでログインしてインストールしてください。

ここでは Windows XP の手順を例に説明します。
表示されるメッセージや手順は OS によって多少異なることがあります。

1 パソコンを起動し、添付の CD-ROM を入れる

• メニュー画面が表示されます。

● **画面が表示されない場合は**

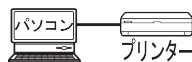
1.［マイコンピュータ］を開く
2. CD-ROM ドライブを開き CD-ROM 内の［Setup.exe］をダブルクリックする

2 メニュー画面の [KX-PX1 プリンタードライバー] をクリックする



プリントする

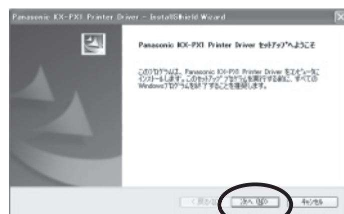
次ページに続く



3

[次へ] をクリックする

- 「セットアップを開始する前に、プリンターの電源が入っていないことを確認してください。」の画面が表示されたら [OK] をクリックしてください。

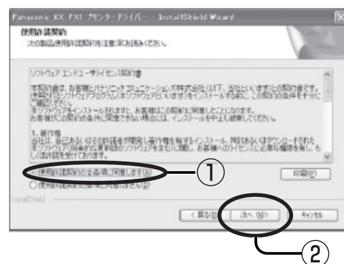


4

使用許諾契約 (☞ 30 ページ) を読み、
① [使用許諾契約の全条項に同意します] を選択する
② [次へ] をクリックする

(☞ 30 ページ)

● **使用許諾契約の条項に同意しない場合は [キャンセル] をクリックする**
- インストールが中止されます。



5

[インストール] をクリックする



6

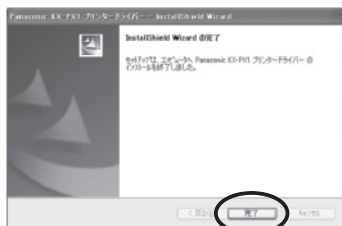
「プリンタを接続し電源を ON にしてください。」の画面が表示されたら、本機とパソコンを USB ケーブルで接続し、本機の電源を入れる

(☞ 25 ページ)

● **「プリンタが見つかりません。接続を確認してください。」の画面が表示された場合**
USB ケーブルが正しく接続されていることと、本機の電源が入っていることを確認したあと、[再試行] をクリックしてください。



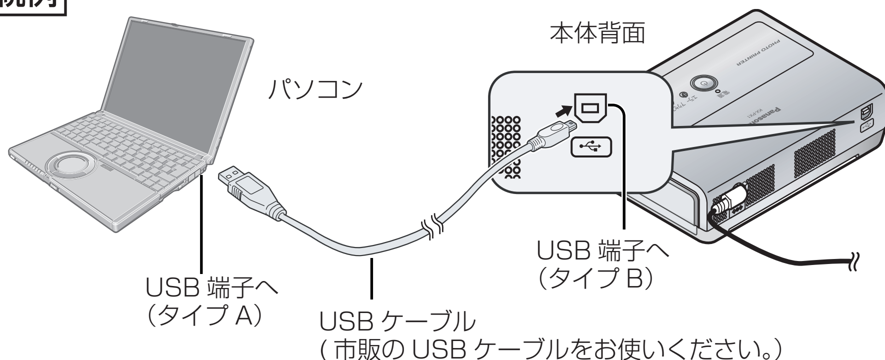
7 [完了] をクリックする



インストールは完了です。

● **パソコンとの接続のしかた**

接続例



● **プリンタードライバーのアンインストール**

プリンタードライバーを削除したい場合はアンインストールを行います。
操作の前に USB ケーブルを抜いておいてください。
他のアプリケーションソフトを起動している場合は、終了してください。

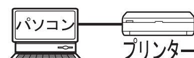
① [スタート] → [すべてのプログラム (プログラム)] → [Panasonic] → [Panasonic KX-PX1] を選び、[アンインストール] をクリックする
②「選択したアプリケーション、およびすべての機能を完全に削除しますか？」の画面が表示されたら、[はい] をクリックする
③ [はい、今すぐコンピューターを再起動します] を選択し、[完了] をクリックする

• パソコンの再起動後、アンインストールは完了です。

お知らせ

ネットワーク経由でのプリントは動作を保証しておりません。

パソコンにつないで使う（続き）



SD Viewer for Printer をインストールする

添付の CD-ROM から画像プリント用ソフトウェア「SD Viewer for Printer」をインストールすることができます。

操作の前に…
プリンタードライバーをインストールする。（☞ 23 ページ）

お願い

Windows XP および Windows 2000 をお使いの場合、コンピュータの管理者（Administrator）もしくは同等の権限を持ったユーザーでログインしてインストールしてください。

ここでは Windows XP の手順を例に説明します。
表示されるメッセージ、手順は OS によって多少異なることがあります。

1 **パソコンを起動し、添付の CD-ROM を入れる**

- メニュー画面が表示されます。

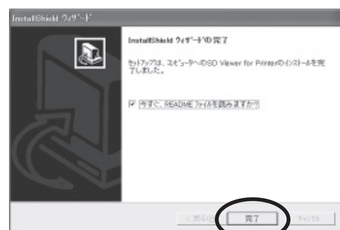
● **画面が表示されない場合は**
1. ［マイコンピュータ］を開く
2. CD-ROM ドライブを開き CD-ROM 内の［Setup.exe］をダブルクリックする



2 **［Panasonic SD Viewer for Printer］をクリックする**

- 以降、画面に従ってインストールしてください。

右の画面が表示され、［完了］をクリックすると、インストールは完了です。



お知らせ

アンインストールのしかたについては、SD Viewer for Printer の取扱説明書をご覧ください。

SD Viewer for Printer でプリントする

操作の前に…
メモリーカードに入っている画像をプリントする場合は、メモリーカードをパソコンに入れるなどして、画像にアクセスできるようにする。

1 「スタート」→「すべてのプログラム（プログラム)」→「Panasonic」→「SD Viewer for Printer」→「SD Viewer for Printer」をクリックする

2 画像を保存しているフォルダーをクリックする

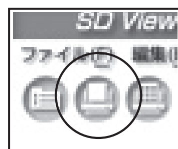
3 プリントしたい画像をクリックする

4 （画像の印刷）をクリックする

5 必要に応じて、回転やトリミング、プリンターの印刷設定（プロパティ）を行う

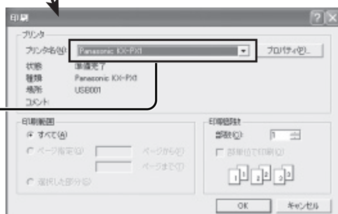
- 設定した出力用紙サイズと本機にセットされているペーパーおよびインクカセットのサイズを合わせてください。（プリントできない原因になります。）
- 詳しい操作説明は「SD Viewer for Printer の取扱説明書を見る」（☞ 29 ページ）をご覧ください。

6 ［印刷］をクリックする





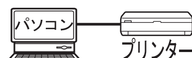




[Panasonic KX-PX1] を選んでください。
プリンターの印刷設定（プロパティ）については、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

プリントする

次ページに続く



ステータスモニターについて

アプリケーションソフト（「SD Viewer for Printer」など）からプリントを実行すると、実行データ（印刷ジョブ）の進行状況を表示するステータスモニターが表示されます。ただし、次のような場合、ステータスモニターが表示されません。

- 他のプリンターが設定されているとき
  ⇒ 本機を印刷するプリンターに設定してください。
- 以前の印刷ジョブが残っているとき
  ⇒ 不要な印刷ジョブを削除してください。



プリントを中止したいときはクリックする。

● **不要な印刷ジョブを削除するには**

- Windows XP の場合：
  [スタート] → [コントロールパネル] → [プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタと FAX] から本機のアイコンをダブルクリックし、削除する印刷ジョブを選んで、Delete キーを押す。
- Windows 2000/Me/98 SE の場合：
  [スタート] → [設定] → [プリンタ] から本機のアイコンをダブルクリックし、削除する印刷ジョブを選んで、Delete キーを押す。

SD Viewer for Printer の取扱説明書を見る

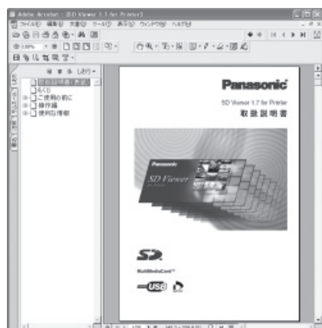
SD Viewer for Printer の取扱説明書をご覧になるには、お使いのパソコンに Adobe® Reader® または Adobe® Acrobat® Reader® がインストールされていることが必要です。Adobe Reader は以下のウェブサイトから無償で入手できます。
http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html





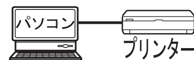
?（取扱説明書の表示）をクリックする

- SD Viewer for Printer の取扱説明書が表示されます。



お願い

プリント中にパソコンを終了したり、ログオフしたりしないでください。
正常にプリントできない場合があります。



使用許諾契約

次の製品使用許諾契約を注意深くお読みください。

ソフトウェア エンドユーザライセンス契約書

本契約書は、お客様とパナソニック コミュニケーションズ株式会社（以下、当社といいます）との契約書です。使用されるソフトウェアプログラム（本ソフトウェアといいます）をインストールする前に、この契約の条件を十分にご確認ください。本ソフトウェアをインストールされますと、お客様はこの契約に同意したことになります。お客様がこの契約の条件に同意できない場合には、インストールを中止し破棄してください。

1. 著作権

当社は、自己あるいはその許諾者が開発し著作権を有するインストール、同封あるいはダウンロードされた本ソフトウェア（将来的な更新版のソフトウェアを含む）に関し、お客様へのライセンスに必要な権限を有し、もしくは許諾を受けております。
お客様には、本ソフトウェアとそれに関連するドキュメントを使用する限定的なライセンスのみが与えられます。お客様には本契約中で許諾される以外は、本ソフトウェアとそれに関連するドキュメントに関するいかなる権利も発生せず、それらの権利のすべては許諾者あるいは当社に帰属します。

2. 使用条件

（1）お客様は、当社のプリンター（本製品といいます）のためにのみ本ソフトウェアを使用する非独占的な権利を有します。
（2）お客様は、次のことを行うことはできません。
- （a）バックアップ目的で合理的に必要な場合を除いて、本ソフトウェアをコピーすること。
- （b）本ソフトウェアを本製品と切り離して使用、または第三者に譲渡すること。
- （c）本ソフトウェアを改変すること。
- （d）本ソフトウェアをリバースエンジニア、逆コンパイル、または逆アセンブルすること。
- （e）米国、日本その他の国の輸出管理法令・規則等に違反して本ソフトウェアを輸出すること。

3. 契約期間

本ライセンスは、本契約が終了されるまで有効です。
お客様は、いつでも本ソフトウェア、関連するドキュメントならびにこれらの複製物のすべてを破棄することで、本契約を終了することができます。
また、お客様が本契約の条件に違反した場合にも、本契約は終了します。
この場合、お客様は本ソフトウェア、関連するドキュメント並びにこれらの複製物のすべてを破棄していただくものとします。

4. 非保証

当社および許諾者は、本ソフトウェアについて、瑕疵責任を含む一切の保証をしないものとします。

5. 責任の制限

本契約に基づく当社および許諾者の責任は、本製品の購入金額を上限とします。但し、故意または重大な過失による場合は、この限りではないものとします。

紙詰まりしたときには

パソコンのステータスモニターに「ペーパーがつまっています」というエラーメッセージが表示されます。

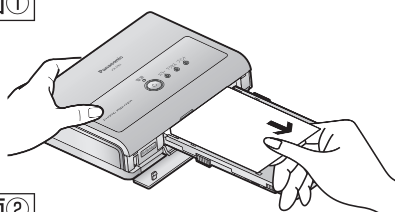
1 **ペーパーカセットとインクカセットを入れたまま一度電源を切り、再び電源を入れる**

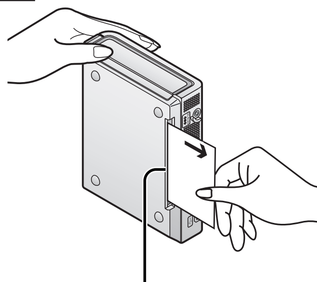
- 詰まったペーパーが前面①または背面②より排出されます。(前面①、背面②両方から排出されることもあります。)

2 **前面①または背面②よりペーパーを取り除く**

3 **インクカセットを取り出し、本体内にペーパーがないことを確認する**

4 **インクカセットを戻す**



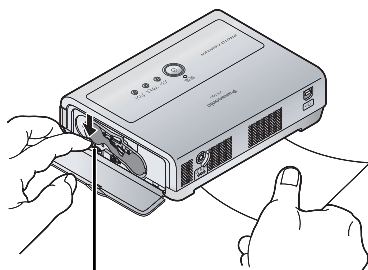


紙詰まりペーパー取り出し口

ペーパーが排出されない場合

1 **電源を切り、ペーパーカセットを抜く**

2 **紙詰まり取り出しレバーを押し下げながら、前面①または背面②のいずれかからペーパーを取り除く**



紙詰まり取り出しレバー

お願い

パソコンのステータスモニターにエラーメッセージが表示されていないのに、プリント中のペーパーが動かなくなった場合、ペーパーを抜き取らずにしばらくお待ちください。

お知らせ

パソコンからプリントしている場合は、ペーパーを取り除いたあと、続けてプリントされることがあります。

必要なとき

表示ランプについて

本機の動作やエラーの状況を、各種ランプの点灯・点滅の組み合わせによって表します。またパソコンのステータスモニターのメッセージでお知らせすることもあります。
(☞ 28 ページ)

正常時

状態	電源ランプ	エラーランプ	アクセスランプ	プリントランプ
電源入	点灯（緑）			
画像読み込み中	点灯（緑）		点灯・点滅（緑）	
プリント中	点灯（緑）			点滅（緑）
プリント待ち※1（高温・低温時）	点灯（緑）			点灯（緑）

※１ 高温・低温時には、一時的にプリント待ち状態になります。（☞ 8 ページ）

異常時

状態	電源ランプ	エラーランプ	アクセスランプ	プリントランプ
ペーパー・インク関連エラー※2	点灯（緑）	点灯（赤）		※3
紙詰まり※4	点灯（緑）	点滅（赤）		
本機の内部エラー※5	点滅（緑）	点滅（赤）		

※２ 詳細については（「プリントできない」☞ 33 ページ）
※３ プリント中は点滅・点灯している場合があります。
※４ 詳細については（「紙詰まりしたときには」☞ 31 ページ）
※５ 本機内部の異常です。電源を一度切り、再度入れてください。エラーが解除されないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

故障かな？と思ったときには

以下の表に従って対処してください。直らないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。(☞41 ページ)

● パソコンを使って、インターネットのホームページ上で見ることもできます。
http://panasonic.jp/support/printer/

電源について

症　状	原因と対処	ページ
電源が入らない	• 電源コード、AC アダプターを正しく接続していますか？ ⇒ 電源コード、AC アダプターを正しく接続してください。	11

プリントについて（デジタルカメラ・パソコン共通）

症　状	原因と対処	ページ
インクカセットが入らない	• インクカセットがカチッというまで押し込めない場合は、以下の手順でインクカセットの軸を少し回してください。 インクシート ① 矢印の表示を上にする ② 矢印方向に約 90 度回して、インクシートを少したるませる ③ 矢印方向に回し、インクシートのたるみを取る	―
• 紙詰まりを起こす • 給紙しない	• ペーパーカセットに 18 枚 (ワイドサイズペーパーは 20 枚) を超えるペーパーが入っていませんか？ ⇒ ペーパーを入れる枚数を減らしてください。 • ペーパーがそっていませんか？ ⇒ そったペーパーは使用しないでください。	15 ―
プリント時間が長い	• 2 枚以上の連続プリント、または高温時でのプリントは時間がかかることがあります。	8
プリント中にプチプチという音がする	• インク・紙の走行による音がすることがありますが異常ではありません。	―

次ページに続く

故障かな？と思ったときには（続き）

症　状	原因と対処	ページ
• プリントできない • 何もプリントしていないペーパーが出てくる	• インクカセットが奥まできちんと入っていますか？ ⇒ インクカセットを確実に奥まで入れてください。 • インクシートがたるんでいませんか？ ⇒ インクシートのたるみを取ってください。 • ペーパーカセットが奥まできちんと入っていますか？ ⇒ ペーパーカセットを確実に奥まで入れてください。 • インクカセットとペーパーカセットの組み合わせは間違っていませんか？ ⇒ 正しい組み合わせのインクカセットとペーパーカセットをセットしてください。 • 連続プリントしたり、周囲温度が高いところでお使いではありませんか？ ⇒本体内部の温度上昇をおさえるためにプリント動作を一時的に休止する場合があります。その時は、プリントランプが点灯状態に変わります。故障ではありませんので、本体内部の温度が下がるまでしばらくお待ちください。 • インクカセットのインクがなくなっています。 ⇒ インクカセットを交換してください。	17 17 16 12 8 17
プリントした写真が切れる	• アプリケーションソフトなどで、本機のプリント範囲以上に拡大していませんか？ ⇒ プリント範囲に収まるよう縮小してください。 • デジタルカメラやプリンタードライバー※1の「ふちの有無」で「なし」に設定されていませんか？ ⇒「ふちの有無」で「あり」を選んでください。	— —
プリントした写真に余白ができる	• デジタルカメラやプリンタードライバー※1の「ふちの有無」で「あり」に設定されていませんか？ ⇒「ふちの有無」で「なし」を選んでください。	—

症　状	原因と対処	ページ
• きれいにプリントできない • プリントした写真に横すじが入る	• 指定のペーパー以外を使っていませんか？ ⇒ 指定のペーパーに入れ替えてください。	12
	• インクシートがたるんでいませんか？ ⇒ インクシートのたるみを取ってください。	17
	• ペーパーの表と裏が逆に入っていませんか？ ⇒ プリント面（無地で光沢のある方）を上にしてペーパーを入れてください。	15
	• 温度差により結露※2が起こっているときれいにプリントできないことがあります。 ⇒ 電源を入れて約2時間待ってからプリントしてください。	―
	• サーマルヘッドが汚れていませんか？ ⇒ サーマルヘッドの掃除※3をしてください。	―

※1 プリンタードライバー

操作についてはプリンタードライバー（添付の CD-ROM）のヘルプをご覧ください。

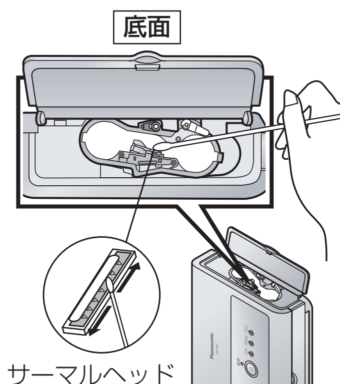
※2 結露

夏に冷蔵庫から出したビンなどに、しばらくすると水滴が付きます。このような状態を「結露」といいます。ペーパーやローラーが乾燥していないときに結露が起こるとプリント面が汚れることがあります。

※3 サーマルヘッドの掃除

写真に横すじが入ってきれいにプリントできないときは、インクカセット挿入部のサーマルヘッドを長さ 15cm くらいの綿棒（市販品）で奥まできれいに掃除してください。

- **プリント直後は掃除しないでください。**
- 電源コードを抜いて、インクカセットを取り出してからサーマルヘッドの掃除をしてください。
- けがをするおそれがありますので、インクカセット挿入口に指を入れないでください。



必要なとき

次ページに続く

故障かな？と思ったときには（続き）

プリントについて（パソコン）

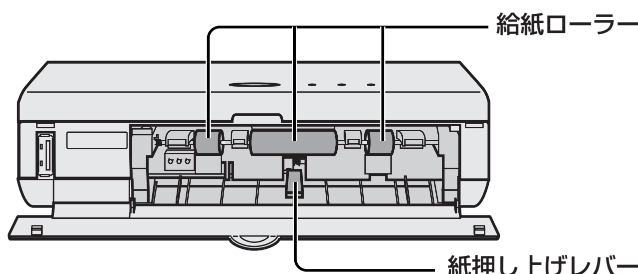
症　状	原因と対処	ページ
プリントした写真の色合いがよくない	• プリンタードライバー※1の「画質調整」で、画質を調整できます。 • 付属の「SD Viewer for Printer」以外のアプリケーションソフトでプリントしていませんか？ ⇒ パソコンのアプリケーションソフトによってはプリントした写真の色合いが極端におかしくなることがあります。「SD Viewer for Printer」でプリントしてください。	― ―
• プリントした写真が明るくなりすぎる • 暗い部分にノイズが目立つ	• プリンタードライバー※1の「画質調整」で、「ビビッドトーン」を「なし」に設定すると改善される場合があります。	―
• パソコンからプリントを開始できない • パソコンからのプリント中に本体のエラーランプが点灯・点滅する	• ステータスモニターの表示を確認してください。	28
パソコンで USB ポートが見つからないという内容が表示される	• プリンターが使用できる USB ポートに設定されていますか？ ⇒ USB ポートは、［USB001］や［USB002］のように表示されます。ご確認ください。 **ポートの確認方法** • Windows XP の場合 ［スタート］→［コントロールパネル］→［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］で本機のプロパティを開き、［ポート］タブで USB ポートを選んでください。 • Windows 2000 の場合 ［スタート］→［設定］→［プリンタ］で本機のプロパティを開き、［ポート］タブで USB ポートを選んでください。 • Windows 98 SE/Me の場合 ［スタート］→［設定］→［プリンタ］で本機のプロパティを開き、［詳細］タブの［印刷先のポート］で USB ポートを選んでください。	―

症　状	原因と対処	ページ
• パソコンでプリントするときに、プリントを中止する方法がわからない • パソコンを起動したら、プリントが始まった	• ステータスモニターの［印刷中止］をクリックしてください。 • [スタート]→[プリンタとFAX](または[スタート]→[設定]→[プリンタ])で本機のアイコンをダブルクリックし、[プリンタ]→［すべてのドキュメントの取り消し］(または［印刷ドキュメントの削除］)を選んでください。	28 —

お手入れ

● **給紙ローラーや紙押し上げレバーの汚れについて**

給紙ローラー、紙押し上げレバーが汚れると、きれいにプリントできない場合があります。



水を含ませよくしぼった布でふいてください。

● **ふき掃除について**

お手入れは、やわらかい乾いた布でほこりをふいてください。汚れがひどいときは、薄めた台所用洗剤（中性）に布をひたし、よくしぼって汚れをふき、乾いた布で仕上げてください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

● **通風孔について**

通風孔からほこりが入るとインクシートに付き、きれいにプリントできません。
また、過度にほこりがたまると通風が妨げられて、安全なご使用に支障をきたすことがあります。(「安全上のご注意」☞6ページ)
インクカセットを取り出したあと、ほこりを掃除機で吸い出してください。

仕　様

電　　　源	AC アダプター（入力：AC 100 V ± 10%　50/60 Hz 出力：DC 24 V　1.8 A）
消 費 電 力	プリント時：約 68 W 電源 ON 時：約 4 W 電源 OFF 時：約 1.3 W
記 録 方 式	熱昇華転写記録方式
記 録 時 間 ※1	L サイズ：　約 58 秒 /1 枚 ポストカードサイズ：　約 65 秒 /1 枚 ワイドサイズ：　約 75 秒 /1 枚
インクシート	カセット方式（専用） L サイズ、ポストカードサイズ、ワイドサイズ （イエロー、マゼンタ、シアン、オーバーコート）
記　録　紙	L サイズ：　89 mm × 148 mm （カット後 89 mm × 127 mm） ポストカードサイズ：　101 mm × 180 mm （カット後 101 mm × 152 mm） ワイドサイズ：　101 mm × 208 mm （カット後 101 mm × 180 mm）
給 紙 方 式	自動給紙　（L サイズ、ポストカードサイズ：18 枚収納、 ワイドサイズ：20 枚収納)
画 像 品 質	各色 256 階調処理
記録ドット密度	300 dpi × 300 dpi
対 応 画 素 数	約 2,500 万（6144 × 4096）画素
記 録 ヘ ッ ド	サーマルヘッド
入 力 端 子	PictBridge：PictBridge 端子（前面：1） パソコン：USB 端子 タイプ B（後面：1）
許 容 温 度	保存：− 20 ℃〜 55 ℃　　動作：5 ℃〜 35 ℃
許 容 湿 度	保存：0 %〜 90 %　　動作：35 %〜 80 %
外 形 寸 法	幅 約 173 mm ×高さ 約 47 mm ×奥行 約 131 mm (突起部含まず)
質　　　量	約 800 g（本体のみ） 約 990 g （L サイズ インクカセット、L サイズ ペーパーカセット含む）

※ 1　イエローをプリント開始後、オーバーコートをプリントし終わるまでの時間です。記録時間は目安です。温度などにより異なります。

- 本機は電子情報技術産業協会（JEITA）にて制定された統一規格 DCF（Design rule for Camera File system）と画像記録形式 Exif2.21(Exif Print) に対応しています。

その他のお知らせ

■ 適合規格について

Exif Print について

• 本機は電子情報技術産業協会（JEITA）にて制定された画像記録形式 Exif2.21(Exif Print) に対応しています。（画像に付加されたデジタルカメラの撮影情報により、きれいなプリントアウトが実現できます。）



PictBridge について

• 本機は有限責任中間法人カメラ映像機器工業会（CIPA）にて策定された規格 PictBridge（CIPA DC-001-2003）に対応しています。（PictBridge は、メーカーを問わず、デジタルカメラからプリンターへダイレクトプリントするための標準規格です。デジタルビデオカメラもこの規格に準じたものがあります。）



エネルギースタープログラムについて

• 当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本機が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。



■ 著作権について

• ご自身で製作した作品や撮影した映像以外からプリントしたものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

■ 免責について

• 停電などの外部要因により生じたデータの損失ならびに、その他の直接、間接の損害につきましては、当社は責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

■ 瞬時電圧低下について

• 本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し、不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

■ 電源高調波について

• この装置は高周波抑制対策ガイドラインに適合しています。

［（社）電子情報技術産業協会情報処理機器
高調波電流抑制対策実行計画書に基づく定格入力電力：68 W］

必要なとき

次ページに続く

その他のお知らせ（続き）

■ 商標について

- Microsoft、Windows、Windows NT は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
  Microsoft® Windows® 98 Second Edition は、Windows 98 SE
  Microsoft® Windows® Millennium Edition は、Windows Me
  Microsoft® Windows® 2000 Professional は、Windows 2000
  Microsoft® Windows® XP Home Edition/ Professional は、いずれも
  Windows XP というように、本書では省略して記載しています。
- Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- Intel、Pentium および Celeron は、Intel Corporation やその子会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- IBM、PC/AT は米国 International Business Machines Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Macintosh は米国 Apple Computer, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Adobe、Acrobat、Acrobat Reader、Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- 記載の会社名、ロゴ、製品名、ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。

保証とアフターサービス　よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間
（「本体」にはソフトウェアの内容は含みません。）

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、このホームフォトプリンターの補修用性能部品を、製造打ち切り後８年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 修理を依頼されるとき

33 ～ 36 ページの「故障かな？と思ったときには」の表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容	
製　品　名	ホームフォトプリンター
品　番	KX-PX1-S
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に

● 保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● 保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

● 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

保証とアフターサービス

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/printer/faq

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック
修 理 ご 相 談 窓 口

ナビダイヤル(全国共通番号)

0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック
お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは 365日）

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256 - 5444 **Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30
(closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

ナショナル パナソニック 修 理 ご 相 談 窓 口

北 海 道 地 区

札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎ (011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	☎ (0166)22-3011
帯広	帯広市西20条北2丁目23-3	☎ (0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎ (0138)48-6631

東 北 地 区

青森	青森市大字浜田字豊田364	☎ (017)775-0326
秋田	秋田市東通り2丁目1-7	☎ (050)5519-6348
岩手	盛岡市厨川5丁目1-43	☎ (019)645-6130
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎ (022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎ (023)641-8100
福島	郡山市亀田1丁目51-15	☎ (024)991-9308

ナショナル パナソニック 修理ご相談窓口

首都圏地区

栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19	☎(028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	☎(027)254-2075
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中部地区

石川	金沢市横川3丁目20	☎(076)280-6608
富山	富山市根塚町1丁目1-4	☎(076)424-2549
福井	福井市問屋町2丁目14	☎(0776)25-5001
長野	松本市寿北7丁目3-11	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市駿河区有東2丁目3-22	☎(054)287-9000
愛知	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岐阜	岐阜市中鶉4丁目42	☎(058)278-6720
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	津市久居野村町字山神421	☎(059)255-1380

近畿地区

滋賀	栗東市霊仙寺1丁目1-48	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	☎(086)242-6236
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口県吉敷郡小郡町下郷220-1	☎(083)973-2720

四国地区

香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	☎(088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	☎(088)834-3142
愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1	☎(089)905-7544

九州地区

福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

沖縄地区

沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0106

■本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。

This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

愛情点検　長年ご使用のホームフォトプリンターの点検を！

こんな症状はありませんか		このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。
	• 電源コードやプラグが異常に熱い • 煙が出たり、異常なにおいや音がする • 水や異物が入った • その他の異常や故障がある	

便利メモ（おぼえのため記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品 番	KX-PX1-S
販売店名	電話（　　）　－		
お客様ご相談窓口	電話（　　）　－		

松下電器産業株式会社
パナソニック コミュニケーションズ株式会社
ホームネットワークカンパニー
〒812-8531　福岡市博多区美野島４丁目１番62号

PFQX2424ZC　F0206MK2046